陽風園だより
2006年9月
第43号

発行　社会福祉法人陽風園　金沢市三口新町1丁目8番1号　☎（076）263−7101

陽風語録
感動は人を呼び
人自ら集まる

陽風園木越デイサービスセンター
（河北潟周辺ドライブ）

「メールに学ぶ」
～道一筋に道を拓く～

理事長　安田隆明

「選手の皆さん
みなさんは沖縄という小さな島に生れ育った球児から、今日は日本の甲子園という大きな球場での戦いです。立派です。必勝を信じながら八重島から応援しております。（石垣島の主婦より）」

連日の猛暑の中から力闘し、晴れの甲子園全国大会で迎えた準決勝戦の時、八重山商工高校に打電された応援メールの放送である。勝者も敗者も共に涙があり、体力・気力を振りしぼっての試合は我々に深い感動を与えての大会でもある。その感動の中にありながらも、このメールは何かしら心に残る応援であり、メールそのものにも感動を覚えた一人でもある。

先の大戦で戦場と化した不幸な島、そして小さな孤島に生れ育ちながらも、志を球児として、夢を甲子園にと日夜練成しての出場であり準決勝戦である。小さくとも志を立て、その道一筋に責任感と使命感とチームのための協調性があっての出場でもある。メールは、短文にしてその意を述べられずとも、球児に寄せる心には、応援は素より、私共にとっては人生の生き様を教え覚醒を促すメールでもなかろうか。

介護サービス情報の公表と福祉サービス第三者評価事業について

第二万陽苑施設長　山本正直

介護サービス情報の公表は、介護保険制度の基本理念である「利用者による自己選択（自己決定）」を実現するため、利用者がすべての介護サービス事業者（以下「事業者」）を比較検討できるよう、標準化された項目について客観的な情報を提供することを目的としている。

事業者に報告が義務付けられた介護サービス情報は、従事者の職種別人数、利用料金、居室の種類・面積など事業所ごとの具体的な数値や、個室の有無、業務の委託状況などを県に報告し、その内容がインターネットで公表される。利用者やその家族、ケアマネージャーがこれらの内容を見て、どこの介護サービスを受けるかを選択することになる。

今年度から実施されるのは、訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、通所介護、特定施設入居者生活介護、福祉用具貸与、居宅介護支援、介護老人福祉施設、介護老人保健施設の九サービスである。短期入所サービス、訪問リハビリテーション、通所リハビリテーションサービスなどは、来年度以降順次実施するとのことである。

一方、福祉サービス第三者評価事業は、事業者の提供するサービスの質を当事者以外（事業者及び利用者）の公正・中立な評価機関が、福祉施設等介護保険事業者のサービスがどのように行われているかを、標準化された基準に基づいて、専門的、客観的な立場で調査し評価する事業（以下「第三者評価事業」）である。

この制度が創設された背景には、高齢化の進展に伴い、介護サービスの多様化・事業者とサービスの供給量が増加する中で、サービス向上に取り組む事業者が報われる情報環境を整えることにあるとされている。つまり、①第三者評価によって、個々の事業者が事業運営における具体的課題を把握し、事業者自らの課題解決とサービス向上に向けた取り組みに結びつけること、②評価結果の公表によって、利用者が事業者をより選択しやすくすることを目的としている。

石川県は、国が示すひな型のほかに、県独自の項目を盛り込んだ評価システムを構築し、「介護サービス情報の公表」と「第三者評価事業」を一体的に行う仕組みと、その実施体制を示したところである。その内、第三者評価事業については、介護サービスの内容と提供の方法、職員研修、事業運営などに関する状況について、マニュアルや記録などにもとづいて事実が確認され、その結果を公表するか否かは、事業者の判断に委ねられている。

第三者評価事業が強制されていないことから、ある評価機関では受審を促すために、①施設の特長、得意分野のサービスを強くアピールできる、②評価を公表することで、日々の頑張りがみんなに伝わる、③経営面、人材面、組織体制整備、サービス提供などあらゆる分野の改善、課題の発見につながる、④外部専門家の視点、助言を取り入れることでより充実したサービス、管理運営、法令遵守などにも役立つとそのメリットを強調している。

確かに、第三者による評価を受けることで、介護サービスの質が確保され、それを公表することで利用者とその家族、地域での信頼度が増し、施設入所などを希望する方々に対するPRにもつながる制度である。更に、介護サービスに評価システムがあるという認知が一般に広く浸透すると、サービス利用に少なからぬ影響をもたらすことも考えられる。

特養ホーム等で介護サービスに携わる者にとっては、第三者のチェックが入ることで、今まで十分に目が届かなかった部分に「このままではいけない」とのプレッシャーがかかること。事業者にとっては、高額の受審料負担がネックとなって受審をためらうことも想定される。

しかしながら、日々さまざまな業務をこなす中で、見落としていた問題を指摘し、よりよきサービスを実現するためのパートナーとして、この制度を活用することが差し迫った課題となっている。先ずは、職員一人ひとりの認識を深め、課題や問題点を追求・整理し、情報を共有しながら、前向きに取り組むことが肝要であると思う。

施設だより

向陽苑

春の日帰り旅行

平成十八年五月三十一日（水）、春の日帰り旅行で和倉温泉への旅に三十八名の入所者の方々が参加されました。

この日は朝から好天に恵まれ、格好の旅行日和となりました。金沢外環状道路（山側幹線）開通に伴い、バスもスムーズに運行し、とても快適なドライブでした。

まず向かった先は、能登中島祭り会館です。ここは中島町で行われている収穫を喜び豊作を神に感謝する「枠旗祭」をテーマにした展示館です。

祭りの先導役である猿田彦の面は四十四面あり、高さ20ｍを超える枠旗も祭りの行列そのままであり、臨場感たっぷりに再現され、そのスケールに圧倒されたのではないでしょうか。

その後、和倉温泉の「ホテルたな嘉」にて海の幸たっぷりの昼食に舌鼓をうち、アトラクションでは、大阪で話題のナニワ名物、小川リエさんの張り扇演歌ショーで、張り扇を使ったパフォーマンスと素敵な歌声に酔いしれました。

海や山などの景色を満喫し、のんびりと一日を過ごし、楽しい想い出を胸に帰苑しました。

万陽苑

海風浴ドライブ

万陽苑には、様々な行事があります。その中で年四回ドライブを予定しており、今回はその中の海風浴ドライブの様子をお伝えしたいと思います。

八月九日、朝から気温がぐんぐんと上昇する中、お昼過ぎにドライブへ出発しました。新しく出来た山側環状線を通り、河北潟を周って、大野お台場公園まで行きました。車内では参加者の方にマイクを渡し、自己紹介をしたり、合唱をしたりと大変盛り上がっておりました。途中、内灘大橋の上から海と河北潟が同時に見えた時には、皆さん感動のあまり、「おーっ！」と大歓声を上げておられました。大野お台場公園に到着した頃には車外温度はピークに達し、バスから降りた途端に汗が出るような状態でした。そんな中、希望者の方には公園の高台に上って、公園のすぐ横に広がる港の景色を見ていただきました。海でジェットスキーを楽しんでいる若者や、釣りをしている家族連れを見て、皆さんに笑顔がみられました。海からの風は意外に涼しく爽やかで、記念写真は外の暑さを感じさせない素敵なものとなりました。帰り道には皆さんが一番楽しみにしていた休憩です。飲食店では皆さん冷たい飲み物や軽食を、ゆっくりと召し上がっておられました。気に入っていただけたのか、中にはおかわりを希望したり、お土産に持ち帰りたいと言われる方もおいでました。いつもとは違った雰囲気の中、公園で見た風景についての会話を交わす方や、夏休みの親子連れを優しいまなざしで観ている方など、良い気分転換になったようでした。

今後も、利用者の方により一層楽しんでいただけるよう、様々な行事を企画していきたいと思います。

施設だより

第二万陽苑

友を思う心遣いに感激

七月初めのある日、第二万陽苑あてに一通の書留が送られてきました。開封すると「第二万陽苑の方々には大変なことと存じます。私も足腰が思うようにならず、毎日杖にすがっているので皆様の苦労がわかります。少々ですが、お役に立てて下さい」というお手紙に現金十万円が添えられておりました。

差出人に心当たりがなく戸惑いましたが、やがて、当苑に入所されている方のご友人であることが判明しました。

早速、感謝状を持ってお礼に上がり、お話を伺いました。この方自身も在宅サービスを利用され、「ヘルパーに面倒をかけている。施設で、迷惑をかけているであろう友人をおもんばかって、介護に役立ててほしいとの気持ちです」という温情あふれるお話に感激いたしました。

職員一同、この方のご好意を無にすることなく、そのお心に報いて参りたいと思います。

第三万陽苑

夏本番“夏祭り”

今年の梅雨は長雨で記録的降水量を観測しました。各地でがけ崩れや河川の氾濫、住む家をも流されてしまうほどの被害が出たことで、自然の力には人は太刀打ちできないことをまざまざと思い知りました。被害に遭われた方々の苦悩をお察し致します。

そんな天候もようやく落ち着き、梅雨明け宣言。さあ、夏本番。当苑ではいち早く“夏祭り”を開催致しました。毎年、利用者の方をはじめ、多数のご家族や地域の方々、ボランティアの皆様のご参加のおかげで盛大に盛り上げて頂いております。

今年も皆様と共に楽しく、元気よく、一夜を過ごせればと思い、今回は職員でキリコを作ってみました。題して、『第三万陽苑キリコ祭り（？）』。キリコは能登地区の恒例のお祭り行事であり、各地で繰り広げられております。本場のような迫力や壮大さはありませんが、その真似事で、高さ3ｍ超、重さ??kg、男衆八人で担いでもやっと担げるほどのもので、正面に昇り龍を描き、それなりのものができ上がりました。

会場中央には櫓（やぐら）、宙には提灯（ちょうちん）、地には人々、その中をキリコが男衆の威勢と共に天高く夜空に舞い踊りました。途中、せっかく作った屋根の部分が壊れ外れてしまったのですが、それもお祭り。観衆は高くこうべを上げ、ワッショイ！ワッショイ！と自然に掛け声があがり、皆さんと一体になれたような気がしました。

利用者の方からは、「いつもと違った雰囲気でよかったわ！」「また来年も」などという声がかかり、ぜひ、期待に応えたいと思っています。大盛況であったのは、これもひとえにご参加頂いた皆様のご支援の賜物と感謝しております。

やっぱり、お祭りはいいですね！。悪いことも忘れさせてくれます。日本の風物詩・伝統行事は大切にしたいものです。

陽風園日誌

5月

竹の子まつり　（第二万・若葉）
子どもの日の集い　（みずき保育園）
介護ネットワーク委員会　（特養三施設・診）
遊学館高校自主講座　（陽風園）
誕生会　（各施設）
喫茶　（向陽・第二万・第三万・三陽・若葉）
ゲーム大会　（万陽デイ）
ひまはり美容ボランティア　（第二万陽苑）
ショッピング　（万陽デイ・第二万・第三万・第三万デイ）
春の行楽　（三陽ホーム）
コンテナ菜園　（木越デイ）
内川健康づくり教室
崎浦健康づくり教室
つつじが丘健康づくり教室
大桑団地健康づくり教室　（地域福祉支援センター）
親子バス遠足　（みずき保育園）
ハイキング　（あけぼの作業所）
赤トンボグループボランティア　（陽風園）
風船バレー　（万陽苑）
春の旅行　（向陽・第三万）
評議員会・理事会　（陽風園）
北陸三県救護施設運動会　（三陽ホーム）
お陽さまあたたか会　（第三万デイ）
健康教室　（木越デイ）
金沢美生会ボランティア　（陽風園）
石川県障害者スポーツ大会　（若葉・あけぼの）

施設だより

三陽ホーム　風船バレー大会

七月二十七日講堂おいて、双葉会（自治会）の主催行事「風船バレー」を行いました。風船バレーは、毎年恒例の行事の一つで、皆さん楽しみにしています。

車椅子の方でもより安全に楽しんで頂けるように、ボールは風船を使用し、ネットは普段よりも低く設定し、また、メンバーは座ってプレイを行うなど、ルールも少し簡単にしました。

バレーが始まると、皆さんの表情が引き締まり、真剣な顔つきになります。点が入ると、「よっしゃー！」と、気合いの入った歓声が講堂内に沸き、一喜一憂していました。試合が進むにつれて熱が入り体温が上ってくるので休憩中にはアイスクリームとお茶で体をいやし、最後まで無事にバレーを終える事が出来ました。

また、皆さんに安心して楽しんで頂けるような行事を双葉会に企画してもらえるよう期待しております。

ハビリポート若葉　本人部会

ハビリポート若葉では、石川県知的障害者福祉協会に置かれている「本人部会」に、利用者二名が参加しています。

日頃は、施設内の利用者や職員との交流に限られていますが、新たに他の施設の利用者と触れ合う機会に恵まれたことに、とても生き生きとした表情で部会に出掛けて行きます。

「本人部会」は、昨年本県で開催された「全国知的障害者関係施設職員研究大会石川大会」において、全国で初めて北陸四県が立ち上げ挑戦したものです。これを契機として本県協会ではこの部会の意義を深く受け止め開催し、今年度に入り六月十三日に二回目が行われ、当施設を含め、七施設、二〇名が参加しました。

部会では最初に、緊張感を解きお互いの名前を知り合う時に活用される「アイスブレイクゲーム」が行われました。ゲームに参加することで気持ちが和み、他の施設の方たちとも触れ合える環境を設けることが、このゲームの趣旨です。ボールを転がし、受け取った相手が自己紹介をし、一人ひとりの名前を知りあう場面では、自己紹介が進むにつれて、お互いに緊張がほぐれ、和やかな雰囲気でお互いのことを知りあうことができました。

続いて、「議長」、「副議長」、「書記」を決め、テーマに沿って話し合いを進めました。参加した利用者の方に話を伺ってみると、「自己をアピールし、何かを言わなくてはいけないという気持ちになった」と感じたそうで、他の方たちとの意見の交換が、とても良い刺激になったとのことです。

これからもこのような機会を増やしていくことで、より多くの利用者の皆さんが、新たな「出会い」や「触れ合い」に接することができるように私たち職員が、それぞれの利用者の気持ちのうえに立って、しっかりと支援をしていかなければならないと思っています。

6月

菖蒲湯　（各施設）
金城大学ボランティア　（向陽苑）
誕生会　（各施設）
喫茶
（第二万・三陽・若葉・木越デイ）
菊川健康づくり体操教室
十一屋健康づくり教室
崎浦健康づくり教室
つつじが丘健康づくり教室
大桑団地健康づくり教室
（地域福祉支援センター）
お陽さまあたたか会
（第三万デイ）
ビデオ上映（第二万・第三万・若葉）
ショッピング
（第二万・第三万・第三万デイ）
美容ボランティア　（陽風園）
バラ園ドライブ　（万陽デイ）
家族介護者教室　（第三万デイ）
ゲーム大会　（第三万デイ）
保育参観　（みずき保育園）
介護ネットワーク委員会
（特養三施設・診）
北陸学院中学校花の日訪問
（陽風園）
歯科検診　（みずき保育園）
胡蝶会新舞踊ボランティア
（陽風園）
運動会　（向陽苑）
春の旅行　（第二万陽苑）
波自加弥神社漬物コンテスト
（あけぼの作業所）
希望者旅行　（ハビリポート若葉）
菖蒲園ドライブ
（万陽・第二万・木越デイ）
プラネタリウム見学
（みずき保育園）
小運動会　（三陽ホーム）
健康教室　（木越デイ）

施設だより

あけぼの作業所

納涼バーベキュー大会

七月二十九日、朝から降っていた雨も昼前には上がりとても夏らしい日差しのなかで、今年も夏の恒例行事となりました納涼レクリエーション、バーベキューを内灘町総合公園で行いました。

みんな待ちに待ったおいしそうなお肉や焼きそばを焼きながら、テーブルごとに楽しい笑い声が響き渡りました。お腹いっぱいになった後は、利用者とご家族が一緒になって野球を楽しんだり、芝生の上でのんびりと過ごしたりしました。

また、隣りの温泉施設でさっぱりと汗を流す方などそれぞれに楽しく過ごしていました。

バーベキューの最後をしめくくったのは、ビンゴゲームでした。リーチ、ダブルリーチなどドキドキしながら希望の番号が言われると「ビンゴー！」と叫び、たくさんの景品のなかから好きなものを選び本当に盛り上っていました。

この日、一日バーベキューを通し、利用者家族が一体となり、楽しく過ごしていました。

また、来年も利用者の皆さんと、家族の皆様方の元気な笑顔が見られるよう、職員一同一層頑張りたいと思っています。

みずき保育園

夕涼み会

前日までは大雨の日が続き、心配していた夕涼み会は、お天気が保育園に味方してくれ素晴らしく晴れ渡り、涼しい風の中での開催となりました。

夕涼み会は、夢ステーション事業とドッキングしての行事で、地域の子ども達（未就園児や学童）も参加します。まず、年長児の太鼓でオープンし、第一部は盆踊り、第二部は縁日、エンディングは花火と盛りだくさんでした。盆踊りでは、親子で踊る時間も取り、始めは恥ずかしそうにしていたお母さん方も子ども達の楽しそうな様子につられてにこやかに踊ってくれました。踊りの輪の外では、お父さんやおじいちゃん、おばあちゃんがカメラを片手に応援し、子ども達は本当にうれしそうでいい表情をしていました。楽しい気持ちは地域の方にもつながったのか、踊っているうちに未就園児や小学生、卒園児などたくさんの人たちで会場がいっぱいになりました。また、職場体験にきていた中学生もボランティアとしてお手伝いしてくれ、保護者会の役員さん達も協力し合って踊りの誘導係やカメラマン、うちわ屋を担当してくれるなど多くの皆さんのご協力で盛況のうちに終えることができました。

みずき保育園ができてまだ二年目ですが、地域に密着した行事になりつつあることを実感した夕涼み会でした。

陽風園日誌

7月

開設記念祭　（第二万・第三万）
誕生会　（各施設）
金沢市長夏季見舞　（陽風園）
園祭式典　（陽風園）
理事長と女性職員との懇談会　（陽風園）
模擬店　（陽風園・若葉）
七夕会　（万陽デイ・みずき）
ショッピング　（第二万・第三万・第三万デイ）
わく・ワーク　（万陽・第二万・若葉・みずき）
菊川健康づくり教室
つつじが丘健康づくり教室
大桑団地健康づくり教室
内川健康づくり教室　（地域福祉支援センター）
介護ネットワーク委員会　（特養三施設・診）
西条康夫歌謡ボランティア　（陽風園）
手作りお菓子　（木越デイ）
盂蘭盆法要　（陽風園・第二万）
金石地区夏季見舞　（向陽・万陽・第二万・三陽・若葉）
尺八ボランティア　（陽風園）
希望者旅行　（ハビリポート若葉）
市内見学ドライブ　（万陽デイ）
納涼祭　（向陽・万陽）
納涼（かんぽの郷）　（三陽ホーム）
夏祭り　（第三万陽苑）
海風浴　（第二万・木越デイ）
こども縁日・夕涼み会　（みずき保育園）
作って食べよう会　（第三万デイ）
前田明悦民謡会ボランティア　（陽風園）
健康教室　（木越デイ）
生活給食懇談会　（第二万・三陽）

施設だより

木越デイサービスセンター　コンテナ菜園

木越デイサービスセンターの二階には広いウッドデッキがあり、木越町やみずき団地を見わたせ、天気のよい日には白山を眺めることができます。センターの周りには、みずき保育園のさつまいも畑や田畑が広がり、デイサービスを利用する方のほとんどが農作物を作ったことがある経験者。この環境と知識を活かしコンテナ菜園をしようと取り組みました。“畑仕事”まではいきませんが、簡単にできるものという事で、小松菜・ミニトマト・いんげん豆をコンテナに植えることになりました。

職員にとって初めての取り組みであり、本を片手に悩みながら準備しましたが、皆さんの前に土や肥料を置いたとたん、「これいれようか？」「こうした方がいい。」といった声が次々と上がり、私たちよりも経験豊かな（実際に畑仕事をしていた方にとってはお手のもの）皆さんに教えてもらうばかり……。

今ではセンターに到着するやいなや「どうなった？」とウッドデッキに出て見に行ったり、自ら率先して水やりをしてくれたりと毎日の成長をかかさずチェックする事が、楽しみの一つとなっているようです。

また、成長の楽しみだけではなく、やはり一番の楽しみは収穫の楽しみでした。六月には小松菜を収穫し、おひたしに。七月にはいんげん豆を天ぷらや煮ものに。ミニトマトはとりたてをすぐに昼食に出しました。「やわらかくておいしい。」「甘くておいしい。」と笑顔満面で喜んでくれる様子を見て、「やった甲斐があったなぁ」と感じました。

今後も楽しみを見つけてもらうきっかけとなるよう、また生活リハビリの一端にもなればと思っています。人との会話や笑い声、リハビリや入浴など「楽しかった。また行きたい。」と生活の一部としてデイサービスがあるよう、今後も努めていきたいと思います。

利用者の変動状況（5月～7月）

施設名	利用者数（8月1日現在）	入所	退所
向陽苑	240	8	8
万陽苑	184	45	57
第二万陽苑	151	22	19
第三万陽苑	147	21	25
三陽ホーム	103	0	0
ハビリポート若葉	211	2	0
あけぼの作業所	40	0	0
みずき保育園	166	4	1
診療所	14	27	28
合計	1,256	129	138

ふれあいのまちづくり事業活動

講師派遣日数			
5月	6月	7月	計
1	0	0	1

在宅サービス利用状況（5月～7月）

施設名	事業	延人数
万陽苑	ショートステイ	373
	デイサービス	1,055
	ホームヘルプサービス	350
	訪問入浴サービス	
	配食サービス	797
	移送入浴サービス	56
お年寄り地域福祉支援センター	居宅介護支援事業	775
木越	介護相談	333
	デイサービス	785
第二万陽苑	居宅介護支援事業	110
	ショートステイ	377
	ホームヘルプサービス	371
金沢南	居宅介護支援事業	111
第三万陽苑	居宅介護支援事業	436
	ショートステイ	380
	デイサービス	751
	居宅介護支援事業	297
ハビリポート若葉	ショートステイ	36

感謝録

5月～7月

（順不同・敬称略）

ボランティア

赤トンボグループ（金沢市）
ＰＬ金沢南教会（金沢市）
金沢美生会（金沢市）
北陸学院中学校（金沢市）
胡蝶会（金沢市）
金沢中央教会（金沢市）
前田明悦民謡会（金沢市）
円美会
民謡竹心会
真如苑
ひまはりの会（金沢市）
プア・オレナフラダンス教室（金沢市）
合歓の会（金沢市）
縁の会（金沢市）
葉月の会（金沢市）
三色すみれの会（金沢市）

西条　康夫（金沢市）
新畑　光文（金沢市）
勝尾外美子（金沢市）
杉本　茂（金沢市）
木田　彰（金沢市）
安岡　龍男（金沢市）
宮口　文泰（金沢市）
朝倉　薫（金沢市）

寄附物品の部

㈱サンライン（金沢市）
押野校下婦人会（金沢市）
北陸中日新聞社会事業団（金沢市）
㈱ニュー三久（金沢市）
キタムラ美容室（金沢市）
大鋸豆腐店（金沢市）
前田明悦民謡会（金沢市）
第三善隣館福祉センター（金沢市）
第二万陽苑家族会（金沢市）

木村　守（金沢市）
畑山　喜信（金沢市）
笹尾　竹松（加賀市）
今枝　佳勝（白山市）
西川マサ子（金沢市）
谷　一則（金沢市）
河合　卓一（金沢市）
出口　トミ（金沢市）
片岡　清（金沢市）
堅田　園枝（金沢市）
赤須　礼子（金沢市）
山田　徹（金沢市）
高山カズ子（金沢市）
近藤美和子（金沢市）

寄附金の部

たけのこ祭り実行委員会（金沢市）
金石地区社会福祉協議会（金沢市）

飯田　實（金沢市）
宮野志奈恵（金沢市）
小西　和子（金沢市）
東藤　登（野々市町）
直川　たみ（金沢市）
伊勢　濟美（金沢市）
山森　富子（野々市町）
木下すみ子（金沢市）
今井　栄作（金沢市）
小島　和美（金沢市）
小野　陽子（金沢市）
髙山　博明（金沢市）
堂下　邦子（金沢市）
堀　正一（金沢市）
山本　壽嗣（金沢市）
道下　邦子（金沢市）

平成十七年度　社会福祉事業寄附金

金沢魚商協同組合（金沢市）
金沢市仏教青年会（金沢市）
高岡商事㈱箔座（金沢市）
金沢浪漫紀行実行委員会（金沢市）
新天地商店街振興組合（金沢市）
陸上自衛隊金沢駐屯地曹友会（金沢市）
大乗寺（金沢市）
ほか匿名の方々　三十五名

その他匿名　三十六名

ご厚意ありがとうございました。